



## 「京都大原学院に行って参りました」

学校教育課小中一貫教育係長 笛田 晃

1月26日に京都市立京都大原学院で開催された第4回小中一貫教育小規模校全国サミットにまつのやま学園の久保田校長はじめとする4名の先生方と参加してきました。サミットを主催する小中一貫教育小規模校全国連絡協議会は、京都大原学院と奈良市の田原小中学校、広島県廿日市市の宮島学園の3校により構成されていますが、今年度からは、まつのやま学園が賛助会員として加わりました。サミットでは北は北海道、南は沖縄からと全国より200名もの教職員や教育関係者などが集まり、関心の高さを表していました。上記の写真は、京都大原学院の1～9年生総勢68名の子どもたちが歓迎の意を込めて合唱してくれた時のものです。

京都大原学院では、大原三千院や寂光院の各寺院の協力を得て家庭とともにしつけを学びます。小中一貫校として10年の節目を迎えた京都大原学院ですが、学校名も大原学「園」ではなく大原学「院」としたのは、ある目的のもとにきちんとした力を身につける場としての意味を持つ「院」の言葉にこだわったものです。これも過疎化、そして統廃合に直面した、ある種危機感に近いほどの地域の強い思いが、こうした地域の特色を生かす学校づくりに繋がっているんだなと思いました。地域もまた基金を作って学校を支える体制を整備し、子どもたちも地域愛を感じて誇りを持って学んでいます。このほか、協議会の3校の間でも交流し、横の連携を通して小規模校の弱点である、狭い人間関係の解消を図っていることが印象的でした。地域全体が市街化調整区域で新たな建物が建てられないにもかかわらず、この学校に通わせたいと住民票を移してくる世帯もあり児童生徒数が増えているそうです。

さて、次回サミットは10月12日にまつのやま学園で開催されます。東日本初となるサミット開催にまつのやま学園も張り切っていますので、しっかりバックアップしていきたいと思えます。

## 不登校状況 小学校で増加傾向、中学校で減少傾向に

平成30年12月末現在の不登校状況（欠席数30日以上の子どもの数）について、29年度同時期との比較から、次のような傾向が見えました。

### 「小学校 昨年度より増加」 「中学校 昨年度より減少」

今後も子どもたちの小さな変化に目を向けていただき、気になる子どもへはきめ細やかに組織としてスピード感をもった対応を進めていただきたいこと、そのために「不登校予防のための早期対応マニュアル」の積極的な活用をお願いします。

## 小中一貫教育共通取組事項 ～「自己有用感」を高める日々の授業づくり～

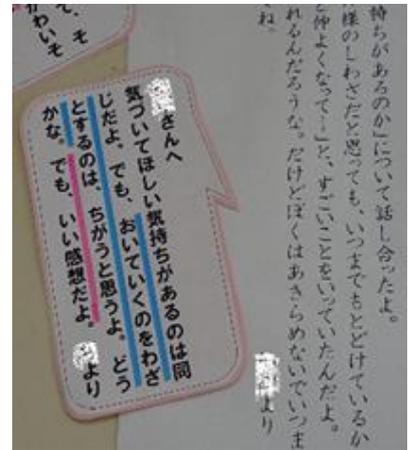
小中一貫教育計画訪問指導事項より

### 【K小学校の研究授業から】

4年生国語「ごんぎつね」の単元導入で、初発の感想から「読みの問い」を作り、単元を通して全員で読み取りを進めました。長い単元ですが、飽きることなく子どもたちは意欲的に学び続けたそうです。また、まとめ・振り返りでは友達の考えと比べながらまとめる活動にも取り組んでいます。友達の考えを尊重した記述が多く、自己有用感の高まりが期待できる実践でした。

### 【リーフレットの活用を！】

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、「自己有用感向上」の観点から、授業づくりの視点としてリーフレットを作成・配付しました。校内研究の公開授業に向けた取組というより、日々の授業づくりのためのチェックポイントとして活用してください。（校内研修の要請もお受けします）



### 【日々の授業づくりの充実を！】

中学校社会科担当者会議の一環から、授業参観（指導案なし）による授業支援を実施しています。訪問を通して、普段の授業に対する先生方の授業改善の意識が高まっています。ぜひ、校内で互いに参観し合ったり、管理職から参観していただいたりして、普段の授業づくりの意識を高めましょう。

## エキスパート教員授業研修～中学校部活動会議(十中:松井教諭)～

12月19日（水）、十日町中学校の松井晃一教諭から、「中学校 部活動会議」と題したクラス会議の要素を取り入れた部活動会議の取組について、講義と演習、部活動会議の実際（バレー部の参観）を学びました。参加者からは、「実際に体験して楽しかったし、他の方の話から得るものが多くありました。」「部活動での普段の悩みを解決するヒ



ントをいただいた気がします。」「学期末なので、参加を悩みましたが、来てよかったです。クラス会議のよさを改めて（部活動会議を見せていただいたことによって）実感しました。そして、小学校でどんな子を育てなければいけないのかを、具体的にイメージすることができました。」等の感想がありました。現在、自己有用感の向上を視点に各校では取組を進めていただいております。貴重な研修の場となりました。

当日の資料やこれまで松井先生から提供していただいた資料は、スクールオフィス掲示板にアップしております。また、「職責別→01\_学校間共通→07\_エキスパート教員研修」フォルダ内に格納されていますので、興味のある方は参考にしてください。詳しくは松井先生にお問い合わせください。

予告：2019年度 エキスパート教員研修

松代中学校 中町 初美 教諭（中学校音楽科の授業公開を予定）

十日町小学校 西潟 浩子 教諭（これまでの実践を基にした特別支援教育の研修を予定）

## 保幼小連携合同研修会 ～園と小とが連携のあり方について協議を深めました～

12月6日（木）、千手コミュニティーセンター・千年の森ホールにおいて、保育園関係者（管理職・年長担任等）44名、小学校関係者（管理職・1年担任等）32名、合わせて76名が参加しての『保幼小連携合同研修会』を開催しました。昨年度の反省や参会者の要望を受け、今年度は大学教授による講演会を行わず、保育園と小学校の関係者とが顔をつき合わせて保幼小連携のあり方を考えるグループワークをメインとした研修としました。小学校区を原則としたグループに分かれ、「切れ目のない円滑な保幼小連携の推進を図るためにどうすればよいか」という共通議題のもと、現在の保幼小連携の課題や解決のための方策について、互いに付箋紙に書き込み、模造紙に貼り付けながら協議を深めました。今後の取組に好影響を及ぼす話し合いができたなど、参会者から好評の声が多く寄せられました。今後も保幼小の連携強化が図られるように研修の充実を図っていきます。



## 外国語活動の授業公開より ～ハブスクール事業(小中高連携)～

1月29日（火）、十日町小学校を会場に、池田由美教諭による1年生外国語活動の授業公開がありました。対象は1年生です。分からなくても楽しもうとする子どもたちの姿を期待して、授業を展開されていました。恥ずかしそうにしながらも、参観者とコミュニケーションを取る子どもたちの姿が印象的でした。

参観された中学や高校の先生方から、「小学1年



生の授業を初めて見ました。」と異校種間の学びならではの声が聞かれ、貴重な機会となりました。

ご案内：《第11回ハブスクール協議会について》

◎県立教育センター主催「拓け未来の新潟 第12回教育フォーラム」

◎分科会D 英語教育の推進

「小・中・高等学校及び関係機関で連携した『十日町ハブスクール事業』について」十日町小、十日町中、十日町高、市教委が連携して取り組んだ実践の発表、並びに英語教育の推進にかかわる協議を行います。十日町の発表でもありますので、管内の多くの皆様からもぜひご参加ください。

【期日】2月22日(金) 【分科会】午後1時～4時 【会場】県立教育センター  
→申込みは、県センの案内に従ってください。(2/7㊦切)

## 年8回の特別支援教育研修が終了しました

1月18日(金)、ふれあいの丘支援学校教頭・岡田晃先生を講師にお迎えして、各校で特別支援教育の中核を担っている特別支援教育コーディネーターを対象とした今年度最後となる特別支援教育研修講座を川西庁舎で開催しました。今回は、講師先生からの講義形式ではなく、①巡回相談・発達検査、②校内委員会という二つの活用事例について、互いの実践を交流しあったり、よりよい取組について協議したりするグループ協議中心に行い、講師先生からは途中やまとめの場面に適切な指導を入れていただきました。参加者からは「他の学校の取組を聞いて大変参考になった」「岡田先生の指導は大変分かりやすく、コーディネーターとしてやるべきことの確認ができた」など、有意義な研修会だったようです。



今年度の研修会が今回をもって終了しました。来年度も実践力向上に役立つ充実した研修会開催に努めます。

## 新学習指導要領実施に向けて、準備はいかがですか？

小中一貫教育計画訪問指導事項より

H30年度	小学校「特別の教科 道徳」実施 新学習指導要領の移行措置実施（小・外国語ほか） ＜中学校「道徳」教科書採択＞
H31年度	中学校「特別の教科 道徳」実施 ＜小学校 教科書採択＞
H32年度	小学校 新学習指導要領 全面実施 ＜中学校 教科書採択＞
H33年度	中学校 新学習指導要領 全面実施

小学校全面実施まであと1年、中学校はあと2年です。全校体制で準備を進めてください。

なお、これまで提供した通知、情報等は、センターサーバー「edfsv01→H30→03\_共有」→「★新学習指導要領関係」「★小学校外国語・外国語活動資料 平成30年度使用教材」「★「特別の教科 道徳」資料」を参照してください。

## 学校教育課・教育センター事業のお知らせ ～2・3月～

日程	内容【会場】	備考
2月19日(火)	第3回英語科外国語活動 授業力養成講座【川西庁舎】	講師：新潟大学教育学部 加藤 茂夫 教授
	平成31年度用ALT学校派遣打合せ会	
2月27日(水)	第3回不登校対策研修会【川西庁舎】	講師：新潟大学教職大学院 神村 栄一 教授

### 【表紙の説明】

1月26日に京都大原学院で開催された第4回小中一貫教育小規模校全国サミット。今年からまつのやま学園が小中一貫教育小規模校全国連絡協議会の賛助会員に加わりました。サミットは公開授業、京都大原学院の「大原の未来を担う子どもたちの育成をめざして」30年度研究報告、3つの分科会に分かれてのディスカッション、国立教育政策研究所名誉所員の小松郁夫教授による「新学習指導要領を生かす小中一貫小規模校の教育」と題した講演など充実したものでした。来年度は10月12日にまつのやま学園で開催されます。